

2023 年度 第 1 回拡大職員会議「学童保育所の生活のなかでの安全」レポート

【クラブ】（ 風の子クラブ ）

【名 前】（ 渡邊直美 ）

心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

- 学童保育の生活の中での安全「たけのこクラブの子どもの事故」について
子ども同士の遊びの中では、事故やケガなどにつながる危険が多く含まれる。
- 「危険予知トレーニング」のグループワークにおいて
日常生活の中で起こりうる事故やケガなどにつながる行動の予測、室内及び屋外の環境の安全性について、状況などを理解し分析するなどして、事故防止に努めることが大切である。
- 参考資料「教育、保育施設等におけるヒヤリハット事例集」より
事例発生の背景として思い当たること、こうした方がいいと思うなど、参考になる多くの事例から、事故やケガ防止の手立てについて確認することができた。
- 「放課後児童クラブの事故、災害マニュアルに関する調査研究」より
学童保育の生活の中での安全、事故やケガの予防、事前の施設内での工夫などの点検、災害対応も含めて、職員全体での配置、子ども達の様子や流れに合わせた役割などの再確認が重要である。
- 全体を通して
クラブ内で起こった事故の案件から、特に屋外遊びの際、子ども達の全体の動きが把握できるような職員の配置や、遊び方のルールなどを確認すること。
子ども達が、屋内、屋外において安全な活動ができるよう、努めていきたい。

※提出されたレポートは、当会のホームページや広報誌に掲載する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※〆切は、12月3日（日）です。常勤専任指導員に手渡し、または、okazkaigakudou@yahoo.co.jp までお送りください。